

大府コミュニティだより

ふれあい

編集発行
大府コミュニティ協議会
推進事務局
大府公民館

コミュニティ総会が 開催されました



平成27年度の大府コミュニティ推進協議会の総会が、4月19日(日)午後6時から大府公民館大会議室で久野大府市長他多くの御来賓をお迎えして盛大に開催されました。参加者全員による大府市民憲章の唱和、コミュニティ会長の挨拶に続き、久野市長他の祝辞を頂き、次の議案の審議を行いました。

①平成26年度大府コミュニティ推進協議会事業報告及び歳入歳出決算の承認について
②平成27年度大府コミュニティ推進協議会役員等の選出について
③平成27年度大府コミュニティ推進協議会事業計画及び歳入歳出予算の承認について

以上の議案すべてが満場一致で承認されました。
平成27年度の新役員は、次の方々です。

- 〔会長〕 深谷 貢
- 〔副会長〕 田中 秀卓
- 〔事務局長〕 山本 正清
- 〔次長〕 佐竹 勲
- 〔書記〕 牧野 和子
- 〔会計〕 恩田 彰子
- 〔委員〕 伊藤 政昭
- 〔自治区代表〕 山岡 貴
- 〔広報部会長〕 鈴木 誠
- 〔家庭教育部会長〕 藤田 守
- 〔環境部会長〕 井村 精介
- 〔健康部会長〕 桜井 義道
- 〔文化福祉部会長〕 深谷 貢
- 〔夏まつり委員長〕 山崎 千晶
- 〔運動会委員長〕 稲垣 弘
- 〔運動会委員長〕 深谷 貢

挨拶運動

《家庭教育部会》

4月20日(月)、5月20日(水)に大東小学校、大府小学校の登校時のあいさつ運動が実施されました。校長以下職員、PTA、コミュニティ等の多くの人達が出迎えました。4月20日はあいにくの雨で、児童達は全員傘をさして登校。しかし、5月20日は晴れ、大東小学校にはおぶちゃんも参加して「挨拶運動」を盛り上げてくれました。



ごみゼロ運動

《環境部会》

5月31日(日)午前8時より大府市内で「ごみゼロ運動」が実施されました。大府コミュニティでは14か所に拠点を設定して、事前に配布された指定ごみ袋を持って自宅から拠点までのごみを拾いながら道路の清掃をされました。



グラウンド・ゴルフ

《健康部会》

5月23日(土)横根グラウンドで第58回グラウンドゴルフが開催されました。当日は曇天で汗かきさんには都合の良い天候でした。日頃の運動不足を解消するため参加者全員が腰を伸ばしてプレーされていました。



第2回 おおぶ楽市・楽座 ～今年度もつつじ祭りと同時開催！～
 4月18日(土)～19日(日) 於:大府市 向畑公園

4月18日・19日の2日間、大府市役所隣の向畑公園にて「第2回 おおぶ楽市・楽座」が開催されました。

今回は、13ブースの飲食・物販店舗と大府高校、10ブースのフリーマーケット参加者が出店し、大府コミュニティとしても、「やきそば」「綿菓子」で参加をし、行列の出来るブースとして、大変なご好評をいただくことが出来ました。

また、会場全体としては、大道芸人によるパフォーマンスなどにより、家族連れの来場者を中心に楽しんでおられる様子でした。



今回で第2回目のこのイベントは、まだまだ手作り感がありますが、例年3万人を集客する大倉公園つつじ祭りとの同時開催という相乗効果もあって、大変活気のあるイベントとなりました。今後も地域全体で盛り上がるよう、大府コミュニティとしても、関係諸団体との連携をより一層強化していきたいと思っています。



第34回 大府夏まつり

日時 8月1日(土)・2日(日)
 両日とも午後5時半から
 場所 JR大府駅前ロータリー周辺



大府中の生徒の手作りポスター

第42回 大府コミュニティ運動会

10月25日(日)大府小学校にて



第34回 大府公民館まつり

10月3日(土)、4日(日)



みんなで花を植えました

緑花運動 《環境部会》

6月14日(日)、大府コミュニティと市政45周年事業「花まるOBUプロジェクト」の両団体が合同で、JR大府駅東口ロータリー周辺や、大府駅前線の中央分離帯にある花壇、碧海信用金庫前にある花壇、西口の大府コミュニティが設置管理している花壇などに季節の花の植え付けを行いました。

薄曇りの中、午前8時半から、行政やコミュニティ関係者、大府小・大東小・大府中の児童生徒など総勢300人程が各担当場所に分かれて1時間程作業しました。帰りには、参加者にポーチュラカの苗が配られました。

散水・管理は環境部会が担当します。

大府駅をご利用の際には、花壇の花にも目を向けていただくと幸いです。



大府コミュニティ…810 鉢



コリウス
色鮮やかな模様の葉っぱ



インパチェンス
赤・白・ピンクなど
かわいい花



アメリカンブルー
茎が横にはう涼しげな青い花



JR東口



JR西口



大府駅前線の中央分離帯…2,338 鉢



2種類の黄色いガザニア



晴れの日には開き
曇り、雨、夜は閉じる花

碧海信用金庫前ほか…400 鉢



メランボジウム
キク科
黄色い小さな花がこんもりと

参加賞…400 鉢



ポーチュラカ(ハナスベリヒコ)
肉厚な丸い葉っぱ
色とりどりの花
さし枝で増やすことができます

あの人この人

— 大府市立大府小学校長 —

鈴木達見先生

今回は、今年度新しく大府小学校長として赴任されました鈴木先生より自己紹介文が届いておりますのでご紹介させていただきます。

プロフィール



昭和38年11月3日生の51歳。名古屋市中村区の生まれで、教員生活をスタートしたときから知多地方でお世話になっていきます。東海市で6年、半田市で14年、その後、大府市教育委員会、大府南中学校を経て伝統ある大府小学校に赴任させていただきました。幸せを感じています。専門教科は理科。名古屋市科学館友の会に小学生から入会し、毎月、1回は科学館に行つて、

さまざまな科学体験をしてきました。そのおかげか、大好きな理科の教員になりました。また、子どもの頃から運動が大好きで、スケート、器械体操など多くのスポーツにふれてきました。現在は、成岩SCというチームで小中学生を対象に卓球のコーチをしていて、大府でも機会があれば卓球と一緒に楽しみたいと思っています。

「大府小学校の印象」

以前、大府市役所の屋上から大府小学校を見たことがあります。南側の道路の交通量も多く、都市の中の学校というイメージがありました。敷地内に入ると、緑も多く、落ち着いた雰囲気の中で時間がゆっくり流れている感じがし、教育には適正な空間だと感じています。

また、分離したとはいえ、約800人の児童と60名の教職員で、まだまだ大きな学校であることは間違いありません。全員が集まる場では子どもたちの騒々しい場面を予想していましたが、最初の全校朝会では予想が見事に裏切られ、5、6年生を中心に整然と並び、静かに話を聞くことができる姿は見事なもので感心しました。

「子どもたちへの期待」

大府小学校の目指す子どもの姿となっている「はつらつとしたあいさつと返事、元気な歌声、人の考えや思いをよく聞き合う」を実行できる子であってほしいと願っています。あいさつは特に大事で、「はつらつ」とあいさつをすることで大人も子どももお互いに元気をもらったり、素直になれたりするように感じます。また、地域に出ても「はつらつとしたあいさつ」ができる子であってほしいと思います。

「大府小学校の目指す姿」

5月24日(日)の運動会では団長の気合いの入った声につられ、1年生から6年生までの縦割りチームのまとまりのある応援、また、競技や演技と子どもたちが輝いている姿が見られました。一人一人の子どもたちが主役で「学校に行きたい」と思える場所こそ学校だと考えます。そのため、私たちは、何事をするにしても愛情をもち、子どもたちと共感的につながり、寄り添わなければいけません。また、最大限の成果をあげるためには、時期を逃さないスピードも欠かすことはできません。

そして、職員の創意工夫ある教育活動を、職員の総意で組織として動く必要があります。これが私の考える学校経営の基本姿勢「愛情 スピード 創意(総意)」です。この姿勢をもって、子どもたち一人一人を全力で支えていきます。ただ、現代はスマホ等、技術革新により便利になっている反面、子どもにもストレスが多くかかる時代です。こんな時代だからこそ、学校は地域の方々に支えていただきながら、そして、職員は今以上に保護者の方々とつながりをもつことを大切にし、皆さまでから親しまれ信頼される学校を目指していきます。

あとがき



梅雨が明ければいよいよ夏本番！今年の夏は、「エルニーニョ現象の影響で冷夏になる」と言う気象予報士もいますが、実際にはどうなることやら……。

冷たいモノが恋しいこの時期ですが、摂りすぎには注意して乗り切りたいものです。